

学級活動指導案

令和元年6月24日(月)第2校時 6年教室 指導者

授業の視点

事前の活動において、ワークシートで自分の意見を考えさせたことは、「出し合う」過程で意欲的に話し合い活動をするに有効であろう。

1 題材名 七夕集会の学級の願い事を決めよう

2 目標

- ・学級の課題を解決することで、学校におけるよい上級生になるために必要であることを理解するとともに、話し合いの仕方や合意形成の方法を理解させる。
- ・学級の課題を見出し、それを踏まえた願い事について話し合い、合意形成を図ることができるようにする。
- ・学級の願い事から、自分が学級のためにできることに気付いて取り組み、主体的に課題を解決できるようにする。

3 本時の展開

(1)ねらい 学級の課題を振り返り、学級生活をよりよくする七夕集会の願い事について考えることができる。

(2)準備・資料 教師 :話し合い進め方シート、タイマー、掲示用「話し合いの進め方」

児童 :ワークシート

(3)展開

学習活動 ・予想される児童の反応	時間	指導上の留意点および支援・評価 (◎努力を要する児童への支援 ◇評価)
1. つかむ ○議題を把握し、話し合いのめあてをもつ (議題)七夕集会の願い事を決めよう。	5分	○児童にとって話し合いやすい議題を選び、活動に意欲的に取り組めるようにする。 ○理想の6年生像を想起させ、人のことだけでなく、自分のことも含めた願い事になるようにする。
めあて 自分の意見を伝え合い、全員でよりよい6年生になるための願い事を全員で考えよう。		
S:議題を伝えさせる。 T:提案理由を説明する。 ・クラスの課題は何か。どんな願い事にしようかな。		○「よりよい」が具体的に考えられない場合は、理想と今の自分たちを比較させ、その中で気付く課題を解決すればよいことを伝える。
2. 出し合う (1)学級の課題について話し合う ※課題はクラス全体で解決を目指せるものにする。 ・意見を言う人と言わない人がいるな。 ・みんなの前だと緊張して、なかなか積極的に指示を出すことができないな。	5分	○課題については、自分の課題とクラスの課題の2つを考えさせるようにする。 ◎自分の考えをもたせるために、事前にワークシートに書かせておく。
(2)七夕集会の願い事を話し合う		◎話し合い活動が上手に進められない場合は、担任

<p>S:ワークシートをもとに願い事を出し合う</p> <ul style="list-style-type: none"> ・意見を言えるようにするにはどうしたらよいかな。 ・指示を出せないと、下級生が困っちゃうから、ちゃんとできた方がいいよね。 	<p>10分</p>	<p>が支援し、ペアやグループで話し合わせ、意図的指名等で進められるようにする。</p> <p>○課題を出すときには、他人の欠点を責めるのではなく、改善のためのアドバイスという形で言わせるようにする。</p>
<p>3. 比べ合う</p> <p>S:書記係を中心に意見を整理させる。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・自分と同じ意見だけど理由が違うな。 ・自分と違う考えを持っているけど、納得できるな。 ・これならみんなの考えが全部盛り込まれているな。 	<p>5分</p>	<p>○出された意見を共有し、次の「まとめる」過程で、合意形成できるよう「共通点や相違点は何か」という視点で意見を比較させる。</p>
<p>4. まとめる(決める)</p> <p>○七夕集会の願い事を決める</p> <p>S:司会を中心に願い事を決める。</p> <p>T:考えの共通点や相違点を考えさせながら、意見が集約できるように支援する。</p>	<p>15分</p>	<p>○話し合いの進め方のわかるプリントを全員に持たせたり、板書に掲示したりすることで、何をしている場面かをつかめるようにする。</p> <p>○共通点や相違点を振り返らせながら、合意形成をさせる。</p> <p>◇学級の願い事について積極的に話し合っている。 (観察・発表・ワークシート)</p>
<p>5 学習をふりかえる</p> <p>T:クラスの願い事から自分が頑張りたいことをワークシートに書かせる。</p>	<p>5分</p>	<p>○決まったことを確認し、今後の活動につなげるようする。</p>
<p>決定したこと 6年1組の願い事は「〇〇ができますように」</p>		
		<p>○クラスの願い事をもとに、自分の願い事を考えさせる。</p>